

『地域によって様々じゃが、一般的にはご先祖様をお迎えするために精霊棚を十三日の朝までに飾っていると思うんじゃよ。今日は十三日じゃ。お盆について話をしようと思うぞ。』

『お盆は「盂蘭盆経」の故事に由来するでまっすん。お釈迦様の弟子で神通力に優れた目連尊者は、餓鬼道に堕ちて飢えと渇きに苦しむ亡き母の姿を見つけるでまっすん。神通力を使って母を助けようと試みますが救うことができず、お釈迦様に相談すると、多くの僧侶に飲食物を施し供養するように言われ、この教えに従ったことによって、目連尊者の母のみならず七世の先祖までも救うことができたという話を聞くでまっすん。』

『クニマッスンは本当に感心じゃ。さて、お盆の過ごし方について話をしよう。精霊棚は盆棚ともいい、お位牌を安置しお供え物をする棚のことを言うんじゃ。ご先祖様が道中で乗るナスやキュウリで作った馬や牛もお供えして、夕方には門口で迎え火を焚いてご先祖様を迎えるんじゃよ。何よりのおもてなしは、菩提寺の僧侶の読経なんじゃ。これを棚経とか盆経と言うんじゃ。十六日の夕方には、送り火を焚きお盆の間一緒に過ごしたご先祖様を送るんじゃ。地域によっては川や海まで送る「精霊流し」「灯籠流し」の風習もあるぞ。忍草は、昨年から精霊流しが復活したぞ。今年も昨年同様、新盆のご先祖様だけ精霊流しさせていただくようじゃ。故人が初めて迎えるお盆じゃからな、家族にとっても特別な行事だと思うぞ。』



クニマッスン
出生地 忍野村
山梨県水産技術センター
口癖 でまっすん..

ふじのだいがこうざえもん
富士大我講左衛門 年齢不詳
職業 大我講の先達
(先達とは案内責任者)



『お盆はご先祖様に報恩感謝することはもちろん、餓鬼道で苦しんでいるすべてのものに供養する大切な期間でまっすん。餓鬼を供養するには、盆棚以外の場所に（盆棚の下に蓮の葉を置くなどして）食べ物をお供えするでまっすん。』

『このような日本の風習は、知っている者にとっては当たり前のことじゃが、知らない者にとっては疑問ばかりが浮かぶじゃろうな。しかし、このような風習を知っていても、言葉が乱暴かもしれんが、お盆という面倒な行事に疑問を感じている人もいると思うんじゃ。』

『確かにそうでまっすん。見えないものに対する畏敬の念が薄らいでいるでまっすん。けれどもおいらたちは、様々な縁や長い歴史の中に置かれていて、その歴史は目に見えることより見えないことが多いでまっすん。そう言った見えないものを見ようとする心や感謝は、現代のように平和で豊かな時代をつなぐバトンが渡されて行くということだまっすん。』

『日本人にとって 8 月 15 日は終戦日という特別な日じゃ。お盆の期間中であつたことは偶然とは言えないと思うんじゃよ。どのようなことも同じだと思うが、分かっている人が分かっているればいいのではなく、日本の文化を次世代にしっかり繋ぐという努力は、現代を生きている我々の使命だと思うんじゃ。そんな思いでお盆を迎えたいのう・・・』